

しかおい議会だより

第161号

議長新年あいさつ
12月定例議会
町政を問う・一般質問
総務文教常任委員会 道外視察報告
産業厚生常任委員会 道外視察報告

②
②
⑤
⑦
⑧

「渾身の一撃」

撮影者 鹿追高校写真部1年
田中 月奈 さん

■2024(令和6)年1月25日発行
[E-mail] gikai@town.shikaoi.lg.jp
[URL] <https://www.town.shikaoi.lg.jp/>

■発行者 北海道鹿追町議会

2024年1月



移動式冷風機

○**帶広厚生病院運営費補助金**
323万円
帯広厚生病院の不採算医療部門（救命救急センター）に対し補助する。総額3億円を限度とし、その内30%を管内18町村で均等割りし、実患者数により負担する。

○**企業活性化推進事業助成金**
500万円
町内事業者1件が行う施設整備に対し助成する。助成額は投資額の30%以内で、限度額は500万円。



天井にスプリングクラーが設置される病室

○**公共施設スポーツクーラー整備事業**
425万円
公共施設に移動式冷風機「スプリングクラー」34台を整備する。

○**国民健康保険税条例**
前産後期間に係る所得割額及び均等割額を減免する。

施行日は令和6年1月1日。

○**トリムセンター設置条例**
北海道公衆浴場入浴料金統制額が改定されたことに伴い、トリムセンター浴室の一般利用料を10円引き上げる。

施行日は令和6年4月1日。

前産後期間に係る所得割額及び均等割額を減免する。

○**戸籍システム改修**
165万円
戸籍年金窓口のシステム改修を行う。これにより戸籍の届出やマイナンバー制度利用による社会保障手続で、戸籍謄抄本の提出が不要になる。

○**地方バス路線維持対策補助金**
207万円
バス路線を維持するため、北海道拓殖バス株式会社に対し運行路線の各市町で補助する。
(※関連質疑4ページ)

○**教員用指導書購入**
661万円
令和6年度から小学校の教科書が変更になるため、教員用指導書として購入する。

○**物価高騰対応重点支援給付事業**
3304万円

物価高騰による家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し支援を行う。

○**委託料**
1100万円
町国民健康保険病院北棟の病室他にスプリングクラーを設置するため、実施設計を行う。

○**刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書**

えん罪被害者に対する再審規定がほとんどない中で審理が進められている。再審に関わる

○**下水道事業の設置等に関する条例**

○**簡易水道事業の剩余金の処分等に関する条例**

○**下水道事業の剩余金の処分等に関する条例**

○**簡易水道事業の設置等に関する条例**

○**国保病院にスプリングクラー設置**

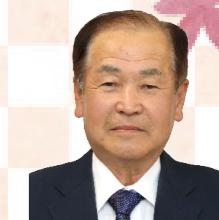
○**公共施設にスポットクーラー整備**

人事案件



新年のごあいさつ

鹿追町議会議長 上嶋 和志



令和6年の新年を迎えるあたり、町民の皆さんに心よりお慶び申し上げます。

また日頃から、本町議会に対してご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

3年余りにわたり猛威を振るっていた新型コロナウイルスの感染も、昨年の初めからの第

8波と言われる時期を過ぎてからは小康状態となり、皆さまの暮らしぶりも以前のような日常

が送れるようになったこととご推察申し上げま

す。

議会におきましても、議会報告会はもとより、各種の行事イベントに積極的に参加して、町民の皆さまのご意見を伺い行政に反映させるという本来の役割を果たすスタンスに戻ることができたと思っております。

昨年の夏は、気温の高い日が続き地球温暖化的懸念より地球沸騰化が現実味を帶びた年となりました。

鹿追町においても熱中症警戒アラートが発令されたように、危険な暑さと感じるほどの気温でした。

町内の小中学校には、幸いにして昨年度にはエアコンの設置が完了して稼働しておりましたが、鹿追高校や役場庁舎等、冷房装置が備わっていない町内施設がまだたくさん残っています。

それらの解消に向けて町と一緒に議会を取り組んでいきます。

本年が、町民の皆さまにとってより良い年になりますことをご祈念申し上げ年頭のあいさつとさせていただきます。

主な新規条例

- 水道事業が地方公営企業法適用に**
- 公共施設にスポットクーラー整備**
- 国保病院にスプリングクラー設置**

12月定例議会において、新規条例5件、条例改正7件、補正予算8件他を可決した。
一般会計予算は3億8423万円を補正し、総額81億2768万円とした。

主な条例改正

- 簡易水道事業の設置等に関する条例**
- 下水道事業の設置等に関する条例**
- 簡易水道事業の剩余金の処分等に関する条例**
- 下水道事業の剩余金の処分等に関する条例**
- 簡易水道事業の設置等に関する条例**
- 物価高騰対応重点支援給付事業**
- 教育委員会委員の任命**
- 人事院勧告に基づき、職員等に関する条例**
- 会計年度任用職員の給与に関する条例**
- 会計年度任用職員の給与に関する条例**
- 職員の給与に関する条例等**
- 特別職の職員の給与に関する条例**
- 議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例**
- 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例**
- 議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例**
- 特別職の職員の給与に関する条例**
- 職員の給与に関する条例等**
- 会計年度任用短時間勤務職員の期末・勤勉手当等を引き上げた。**
- 会計年度任用職員（フルタイム・パートタイム）は勤務手当が制度化され、令和6年定年前再任用短時間勤務職員の期末・勤勉手当等を引き上げた。**
- 人事院勧告に基づき、職員の再任に同意した。高橋氏は平成17年から同委員に任命され6期目となる。任期は令和5年12月12日から令和9年12月11日まで。**
- 高橋氏は平成17年から同委員に任命され6期目となる。任期は令和5年12月12日から令和9年12月11日まで。**
- これに伴い共済費を含む補正は、全会計総額で907万円となつた。**

12月定例議会 12月7日～14日



(質問) 喜井町長
（答弁）喜井町長
しかりべつ川公園パークゴルフ場に捕獲器を設置です。

(質問) 喜井町長
（答弁）喜井町長
報償金は1頭当たりビンゴルフ場に捕獲器を設置です。



キツネのコース侵入防止対策を

(質問) 喜井町長
（答弁）喜井町長
「避難所運営マニュアル」の開設・運営等の問題点と対策の検証は、生活困難な障がい者等の要配慮者の状態に応じ、安心して避難生活を

(質問) 高瀬町民課長
（答弁）高瀬町民課長
平成29年にいづみ野区で訓練を実施してから活用していない。今後は、職員を対象に訓練を実施して活用したい。



非常に備え防災資機材を備蓄



狩野 正雄 議員

(質問) パークゴルフプレー中にキツネがボールを持ち去る被害が発生している。キツネのコース侵入防止対策やエキノコックス病を媒介するため、駆虫剤入り餌の散布も必要では。

(質問) ヒグマ等の捕獲・駆除の報償金と実績は、遭遇・目撃時の連絡先は。

町政を問う。

○ 野生動物対策

Q パークゴルフ場のキツネ対策は

A 侵入防止ネットの設置を検討

12月13日、4人の議員が登壇し、一般質問を行なった。

(質問) 狩野 正雄 議員
置したが、効果が得られなかつた。侵入防止ネットの設置や忌避剤の散布も検討したい。

(質問) エキノコックス対策では、平成28年から駆虫剤入りのベイト（餌）散布をし、採取したふんの虫卵陽性率は導入前17%から令和5年度は0・65%に激減している。

防災危機管理に関する訓練の必要性は

Q 防災の備えについて普及、啓発を進める

遭遇・目撃情報は役場農業振興課から警察へ。防災無線・ミジカ等を活用し注意喚起を行い、出没周辺のパトロールを実施している。

(質問) 清水 浩徳 議員
狩猟免許取得者への支援は。

(質問) 喜井町長
令和2年度から「有害鳥獣捕獲対策事業」により新規免許取得の一部として3万5000円を助成している。

(質問) 喜井町長
避難所外避難者を早期に把握し、食料・医療品・衛生資材等の必要な物資を配布し、健康相談により生活環境の確保を図ります。

(質問) 喜井町長
地区ごとに防災ワーカーショップを開催し、共助のあり方や具体的行動等を協議し、要配慮者情報を共有することが必要である。

(質問) 喜井町長
令和6年度中にモデル地区を選定し、段階的に全地区へと広げたい。

(質問) 工事請負契約
○鹿追地区処理施設更新工事請負契約
下水処理施設鹿追浄化センター内の機械を更新する。落札額は6721万円。



整備される瓜幕23号線

(質問) 瓜幕23号線整備の内容は

(質問) 狩野議員
答 令和6年度から手続きを進め、令和7年度から新規採択・調査・設計、令和8年度工事着手で、完成は令和11年度予定。維持管理は従来どおり実施する。

(質問) 瓜幕23号線整備の内容は

(質問) 狩野議員
答 拓殖バスの経常収支から国等の補助金を引いた額を、運行区間の帶広・音更・新得・清水・鹿追の各市町で距離に応じ負担する。鹿追町の負担割合は約28%。

町道路線廃止・認定

主な質疑

○瓜幕・瓜幕中部・瓜幕東部23号線
北海道が農村整備事業により道路を整備することから、整備路線と町道が重複しないことが要件であるためいつたん廃止する。廃止路線は瓜幕西24線から西30線までの23号線。

また、整備対象外となる同西24線から西26線の23号線を再度認定する。（※関連質疑下段）

(川染議員)
問 地方バス路線維持対策補助金の内容は。

まちなか会議
議員とカフェでひとこと開催しました。

11月21日に国際交流センター平成館で、議員とカフェでひとことを開催しました。

3人が参加し、カフェでひとことの開催方法、公共施設の雨漏り、国際バカロレア教育導入、オンライン公設塾、補聴器購入補助制度等について意見が出されました。



国際交流センター平成館にて

まちなか会議 議員とカフェでひとこと 開催します。

まちや議会に関する質問や意見、ちょっと気になる話題等気軽にお話ししませんか？

令和6年2月20日(火)11:00より
安藤幹夫議員と川染洋議員が 平成館でお待ちしております！
(予約は不要です)



奈義町現代美術館
右は展示室「太陽」

常任委員会 道外視察報告

町議会常任委員会では、4年ごとに道外の先進地事例調査を実施しています。
総務文教常任委員会は令和5年10月30日から11月2日、産業厚生常任委員会は同10月16日から10月19日に視察を行いました。※報告書全文はホームページに掲載

青年部、自衛隊員の若者
交流会」「ピュアモルト
クラブハウスを拠点とした
若者サロン事業」「ハ
ンドルキー・パー手当・送
迎バス・オンデマンドバス
の導入」を提案する。

青年活動の育成のため
には、役場職員も研修を
受け、専門性を学び指導
育成に当たるべきでは。
青年活動の育成のため
には、役場職員も研修を
受け、専門性を学び指導
育成に当たるべきでは。
青年活動の育成のため
には、役場職員も研修を
受け、専門性を学び指導
育成に当たるべきでは。

美術館に併設されている町立図書館
四方の壁面に図書が並べられている

地域特性を生かした脱炭素

子育て等支援施設
「なぎチャイルドホーム」

つぶやき ■除雪が多くなる時期ですが、雪かきを運動と思えば少しは楽かな~。

課題は、施設の防犯問題と
美術館での子どもたちへのワーキングアップ等、教育活動への展開である。

美術館の運営は、財政的に
は厳しい状況であるが、ギャラリーでの企画等の支出を抑えて
行なっている。

「空間の体感」「子どもに還る」といったテーマが、徐々に評価を受けている。

【町の概要】
岡山県北東部に位置し、人口5725人、世帯数2533世帯、面積69・52km²で、主な産業は、農業、畜産、林業である。美術館は平成6年に開館。敷地内には図書館が併設されており、常設型美術館。美術館では収納不能な空間を含めた建築と作品が一体化して世界初の常設型美術館。常設型美術館では、収納不能な空間を含めた建築と作品が一体化して世界初の常設型美術館。常設型美術館では、収納不能な空間を含めた建築と作品が一体化して世界初の常設型美術館。

【調査結果】
美術館の運営は、財政的には厳しい状況であるが、ギャラリーでの企画等の支出を抑えて行なっている。

課題は、施設の防犯問題と美術館での子どもたちへのワーキングアップ等、教育活動への展開である。

【町の概要】
岡山県奈義町現代美術館
現在7団体、153名が所属している。提案については、財政面等も考慮してから結婚を考える人にはアプローチできていない。まちづくりも若者が減ると活力が減っていく。きっかけやコミュニケーションを推進している。

【町立美術館の取り組み】
インスタ映えで来館者増
○岡山県奈義町現代美術館
【町の概要】
岡山県北東部に位置し、人口5725人、世帯数2533世帯、面積69・52km²で、主な産業は、農業、畜産、林業である。美術館は平成6年に開館。敷地内には図書館が併設されており、常設型美術館。美術館では収納不能な空間を含めた建築と作品が一体化して世界初の常設型美術館。常設型美術館では、収納不能な空間を含めた建築と作品が一体化して世界初の常設型美術館。

【調査結果】
人口減少・子育て支援
出生率2・95のまち
○岡山県奈義町
【町の概要】
奈義町は令和元年に合計特殊出生率「2・95」を記録し、「奇跡のまち」と称されたまちである。奈義町長の「町づくりは、マラソンではなく駅伝のようなもの、次代に引き継いでいくもの」との思いを、この現代美術館を通して実践している。

【調査結果】
人口減少・子育て支援
出生率2・95のまち
○岡山県奈義町
【町の概要】
奈義町では子育て等支援施設で地域住民による自主的な保育活動を行なっており、子どもだけでなく親同士の交流も図っている。また経済的支援として、生後7ヶ月から4歳まで在宅育児を行なっている。

【村の概要】
岡山県北東端に位置し、人口1323人、世帯数601

若者支援



山口 優子 議員

若者のコミュニティづくりの支援はコミュニケーションを取っていく

(質問)
結婚支援事業は、若者にプレッシャーを感じさせたり、「好きな人ができたり結婚を考える人」にはアプローチできない。まちづくりも若者が減ると活力が減っていく。きっかけやコミュニケーションを取っていく。

(答弁) 喜井町長
町では結婚や結婚新生活、子ども・子育て等支援事業を推進している。
平成25年度から令和4年度までの婚姻届出件数は、合計173件。「十勝農業青年交流会」の過去10年間の本町参加者は26人で4組が成婚した。青年団体連合組織「ピュアモルトクラブ」には、現在7団体、153名が所属している。提案については、財政面等も考慮してから結婚を考える人にはアプローチできていない。まちづくりも若者が減ると活力が減っていく。きっかけやコミュニケーションを取っていく。

(答弁) 喜井町長
社会教育担当職員や社会教育委員も交え、活動計画に基づき役割を果たしていくことが必要。若い人たちとコミュニケーションを取っていく。

(質問)
鹿追町の令和4年度の出生数は30人である。
少子化により各学校の学年児童数が40人を下回り、学校や学級数の維持等、教育環境に危機感を抱いている。
少子化への対応や子育

(質問)
中長期的には、子どもたちが自ら学ぶ姿勢を最も重視する探究教育を中心に、中学校での国際バカロレア認定を目指し、取り組みを進めている。

(質問)
子育てに関するPRやホームページのリニューアル等、情報発信ツールの見直しを早急に取り組みたい。
(答弁) 渡辺教育長
学校の将来については、保護者や地域の方との連絡を密にしながら協議等を行いたい。

母子手帳アプリ「子育てアプリ♥ぱんび」

ての安心・安全な環境構築に向けた重点的な取り組みや施策は。
児童数減少に伴う教育環境の充実に向けた中長期的な対策は。

学校の維持に関してはさまざまな状況や考え方があるため、地域だけで進めるのは困難である。
行政側から場面に沿った助言をしてほしい。

少子化対策の重点的な取り組みは
さらに子育てしやすい環境を整える

しきおひ議会だより
2024(令和6)年1月 第161号

しかおい議会だより

No.161

■2024（令和6）年1月25日発行

〒081-0292
北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1

■発行／鹿追町議会

■編集／広報部会
部会長 佐々木康人
副部会長 山口 優子
部会員 青砥 敏一
金子 孝伸
黒井 敦志



北海道鹿追高等学校
写真部のみなさん

（取材・インタビュアー 金子孝伸）

| 鹿追高等学校写真部 | | |
|-----------|-----|----|
| 部員 | 1年生 | 4人 |
| 2年生 | 4人 | |
| 3年生 | 2人 | |
| 計 | 10人 | |

顧問 清水 孝教諭

しかおい議会だより7月号から表紙写真の提供をいただいている北海道鹿追高等学校写真部の皆さんに、活動等について伺いました。

Q. 活動内容は。
A. 週に一度、木曜日が活動日ですが、日ごろ気になった場面等「これは！」と思う画を撮っています。

写真の面白さって何ですか。自分が「あ、綺麗だ」と思ったものをそのまま画として残せることが楽しいです。

A. 自分が「あ、綺麗だ」と思ったものをそのまま画として残せることが楽しいです。

Q. 議会だよりの表紙写真を提供していただきました。

A. 目に触れる機会が多くなり「もつと上手くなりたい」という思いが強くなりました。

インタビューに応じてただいた部員の皆さんと話ををしていて、そのときの目がキラキラしていたことがとても印象的でした。

これからもたくさん作品を見させていただきたいと思います。



議会だよりの表紙写真を提供

鹿追高等学校写真部

今後も有意義な議会活動を



01農業塾生
高橋 智宏さん

（取材・インタビュアー 佐々木康人）



傍聴した01農業塾生と産業研修生

令和5年12月13日に定例議会一般質問が行われ、産業研修生1人と01農業塾生6人が傍聴しました。

当日は4人の一般質問があり、害獣問題や若者のコミュニティづくりの推進・支援等、研修生や農業後継者に身近なテーマでもあり、熱心に傍聴していました。

今年は町議選もあり、関心はあつたものの議会を傍聴したことはなかったので、良い経験になりました。

私は鹿追町に戻ってきて、約一年になります。その中で、農家戸数の減少や害獣問題等、課題はいくつも感じています。

個人ではどうすることもできない問題も多いので、今後も有意義な議会活動を行い、より良い町づくりをしていただきたい。

編集後記



議場のバリアフリー化が進みました

役場庁舎でトイレ、議場改修工事が行われ、昨年12月7日に使用が可能となりました。エレベーターは3月末までに設置予定です。1階と3階に多目的トイレを設置、議場は一部段差を解消し傍聴がしやすくなりました。

庁舎のバリアフリー化は前進しましたが、住民と議会のバリアフリー化も行なっていく必要があります。議会活動にご意見をお聞かせいただければ幸いです。

議会広報部会 部会員 青砥 敏一

議会広報広聴常任委員会 広報部会

部会長 佐々木康人
副部会長 山口 優子
部会員 青砥 敏一
金子 孝伸
黒井 敦志